

三重県ふるさと応援寄附金

平成28年度にご寄附いただいた金額 5,993,126円

皆さまからいただいたご厚意は、県政の発展のため大切に使用させていただきました。心よりお礼申し上げます。今後も、三重県への応援をお願いいたします。

寄附金活用先事業の平成28年度実績



伊勢志摩サミット 1,950,000円

伊勢志摩サミットの成功をめざし、官民による「伊勢志摩サミット三重県民会議」を設立し、「開催支援」、「おもてなし」、「明日へつなぐ」、「三重の発信」の4つの柱に基づき、様々な取組を展開しました。いただいた寄附金は、県民会議の活動に充てました。



三重から発進！未来のトップアスリート応援募金 1,260,000円

平成28年度は9名の選手を「チームみえスーパージュニア」に指定し、各指定選手の全国大会等での活躍を目的とした強化活動費の一部に充てさせていただきました。各指定選手は、皆さんからの温かい応援を励みに、精力的に強化活動に取り組み、全国大会優勝が計18件、国際大会入賞が計8件等の実績につなげることができました。今後、三重県出身の選手として、オリンピックや三重とわか国体等の大規模大会での活躍が期待されます。



災害時の活動への支援 45,000円

県内外の大規模災害発生時に備え、早期に復旧復興を実現するためにNPO等が行う継続的な被災地・被災者支援活動の財源として、「三重県災害ボランティア支援及び特定非営利活動促進基金」へ積立てています。

三重の子ども応援プロジェクト 63,126円

みえの子ども応援プロジェクトに賛同いただいた企業や団体、個人からの協賛金を原資として、団体等による新規性や先駆性のある取組に対し、「みえの子ども応援スマイル補助金」を交付しました。（事業費の1/2 最大50万円）

三重県総合博物館の企画展示や調査研究活動等の充実 20,000円

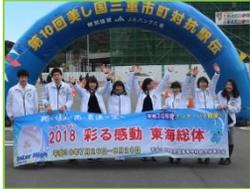
「伊勢志摩」、「大変動の地」、「The NINJA」、「植木等と昭和の時代」の4つの企画展を開催したほか、三重大学と連携した研究の成果を発信した移動展「先っちょ志摩に生きる」、各団体との交流展などを開催し、三重の自然や歴史・文化にふれ、学び、交流する場を提供しました。





若者の県内定着のための奨学金返還助成 102,000円

県内の条件不利地域への若者の定着を図るため、当該地域への居住等を条件に、大学生等の奨学金の返済額の一部を助成する三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業を創設し、支援対象者20人を認定しました。



三重で開催！平成30年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 30,000円

大会の開催に向けて、広報・競技・式典等の各専門部会を開催し、総合開会式や競技種目別大会の準備、高校生活動による広報活動等、各種事業を推進しました。

また、各種広報物品(高校生がデザインしたポロシャツ等)を作成・活用することで、大会のPRを図りました。



防災対策 1,000,000円

「自らの身の安全は自ら守る」という意識と行動につなげるため、防災啓発車(地震体験車)を活用し、県内各地の学校や自治会、各種イベント等において、(1)体験型防災啓発、(2)映像による防災啓発、(3)防災講演などの啓発活動を行いました。



県道の道路整備について 80,000円

地域間の連携機能の充実や災害時における地域の孤立の防止、急カーブ区間・幅員狭小区間の解消や歩行者・自転車の安全確保など、県民・来県者の安全性や利便性を向上させる県管理道路の整備を推進しました。(左の写真は、幅員狭小区間を拡幅したものです。)



三重の農林水産を担う人づくり 2,000円

三重県農業大学校では、平成28年度は一年課程、二年課程合わせて53名の学生が農業経営に必要な専門知識や専門技術を学び、卒業生(30名)のうち約53%が独立自営や雇用により就農しました。また、就農後の農業への定着を図るため、新規就農者フォローアップ短期研修(88名)を実施しました。



子どもの命を守るための横断歩道等の補修(塗り替え等)整備 50,000円

歩行中、自転車乗用中の子どもを交通事故の被害から守るため、通学路における摩耗の度合いが高い横断歩道の塗り替えを行うなど、交通安全施設の補修整備を推進し、交通事故のない安全で安心な交通環境の充実を図りました。



県内高等教育機関で学ぶ学生の地域活動の参画促進 35,000円

学生の参画を希望する地域の様々な主体と、地域活動に関心がある学生のマッチング等を一元的に行う「学生×地域活動」サポート情報局を中心として取り組み、県内高等教育機関において、延べ546人の学生をマッチングしました。



動物愛護の推進 280,000円

犬・猫の譲渡や動物愛護教室などの普及啓発活動を一層進めるため、平成28年度に三重県動物愛護推進センター「あすまいる」を整備しました。この「あすまいる」（平成29年5月28日開所）を拠点に犬・猫の殺処分ゼロをめざして、動物愛護の推進に取り組みます。



地球温暖化の防止やリサイクルの推進など環境保全 10,000円

事業者や県民の方々に対する省エネ等の地球温暖化防止取組の普及のため、地球温暖化防止のスローガン等をデザインした啓発物品を作成しました。

(写真：配布用絆創膏)



生活のための交通(バス、鉄道等)の維持・確保 13,000円

自家用車や公共交通などさまざまな移動手段を適切に使い分けるよう変化を促す「モビリティ・マネジメント」推進のため、子どもや親子を対象に公共交通に関心を持つきっかけづくりとして県内ローカル鉄道の飾りつけを行う「ワークショップ」等を実施しました



特別支援教育に係る教材・教具の充実 2,000円

発達障がい支援について、県内の特別支援学校のセンター的機能を牽引する役割を担う県立かがやき特別支援学校（平成29年4月開校）に、発達障がいに関する書籍・教材等の整備を進めました。整備した書籍・教材等は、今後、ライブラリーとして関係機関に案内するとともに、必要に応じて貸出等を行います。

自由欄等で使い道のご指定をいただいた寄附

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| ・吉田沙保里大賞 | 300,000円 | ・くわな特別支援学校 | 300,000円 |
| ・国際交流の推進 | 200,000円 | ・その他 | 79,000円 |

事業指定無しの寄附 172,000円